



2019年3月期第1四半期

(2018年4月1日～2018年6月30日)

決算説明資料

2018年7月31日
ディービーエックス株式会社
証券コード：3079

目次

1. 当第1四半期の決算概況 **P3**

2. 業績予想 **P13**

1. 当第1四半期の決算概況

第1四半期実績

売上高は前年同期比**3.0%増**

営業利益は前年同期比**50.0%減**

経常利益は前年同期比**48.5%減**

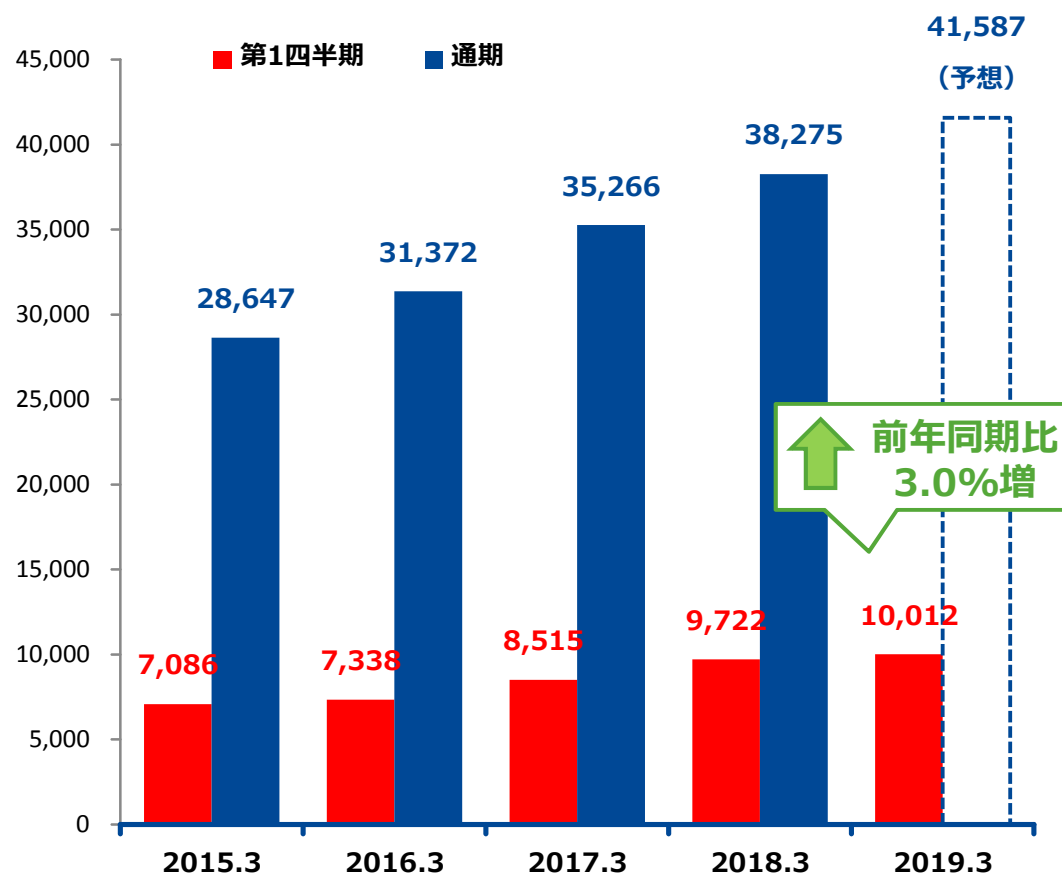
四半期純利益は前年同期比**36.6%減**

要約損益計算書（第1四半期）

	実績 (百万円)	対売上高 (%)	前年同期実績 (百万円)	増減率 (%)
売上高	10,012	100.0	9,722	+3.0
売上総利益	1,299	13.0	1,565	-17.0
販管費	1,038	10.4	1,043	-0.5
営業利益	261	2.6	522	-50.0
経常利益	270	2.7	526	-48.5
四半期純利益	235	2.4	371	-36.6

売上高

(単位：百万円)



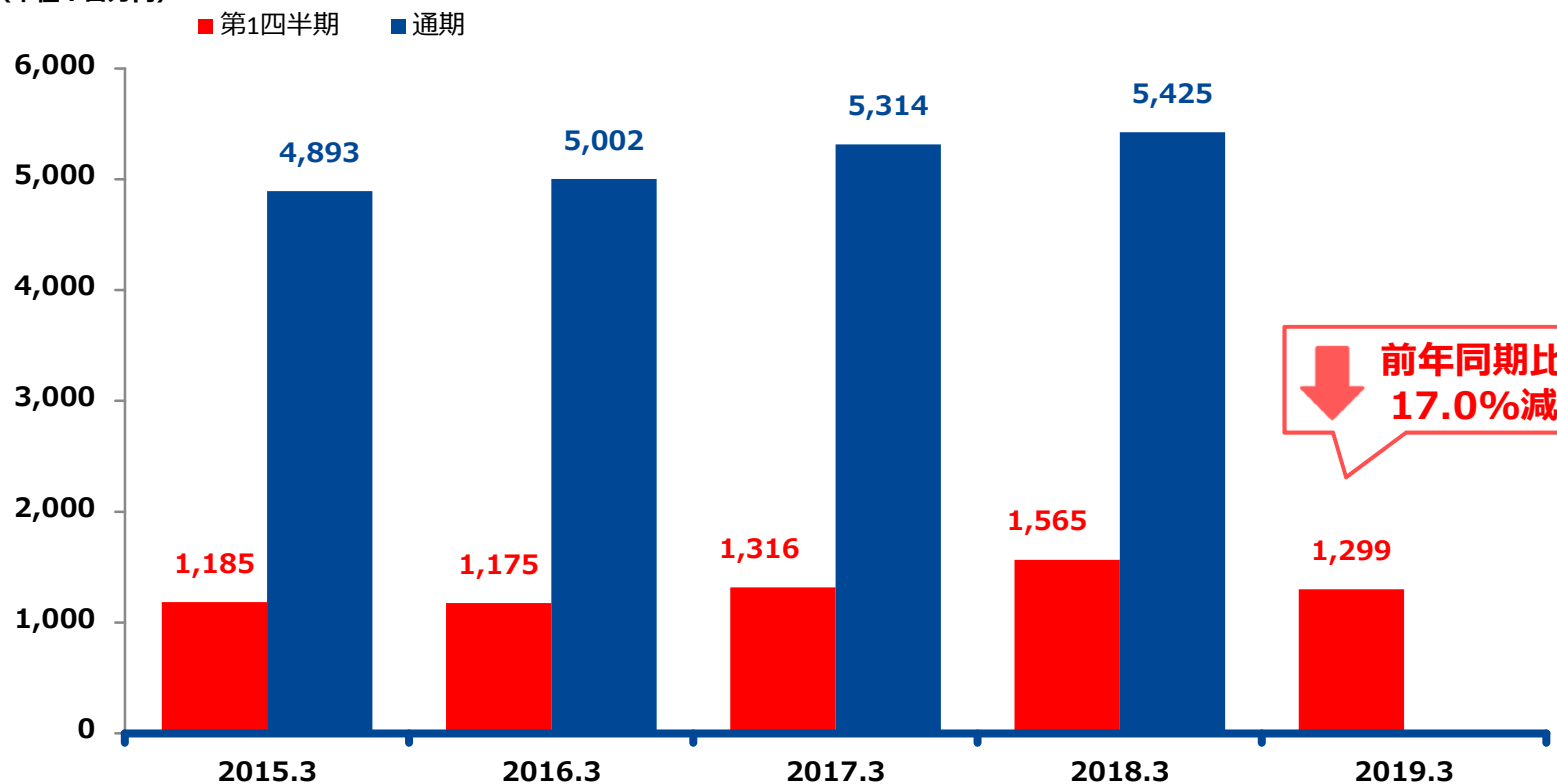
前年同期比**3.0%増**の
100.1億円を達成

✓ 不整脈事業における主力商品
(検査用電極カテーテル、アブ
レーションカテーテル類等) の
販売数量の増加

売上総利益

前年同期比 **17.0%減** の **12.9億円**

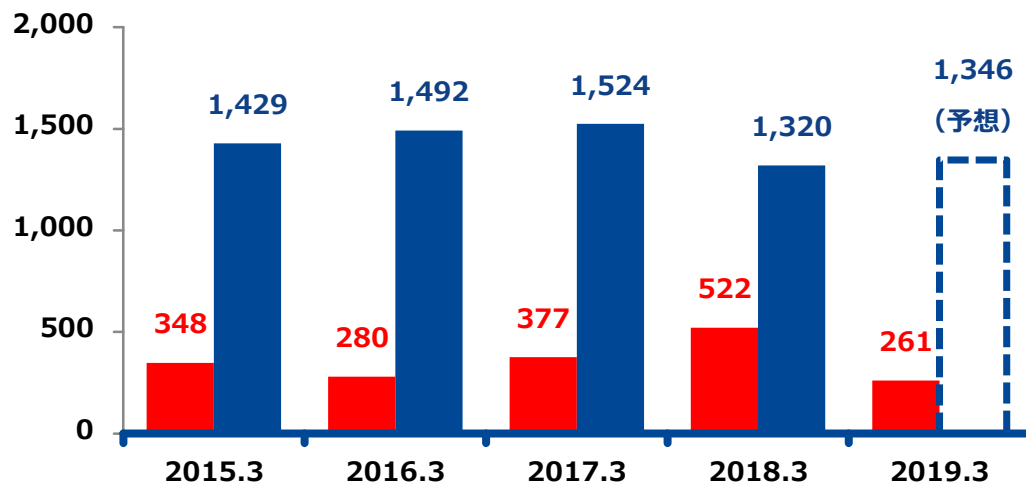
(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)

■ 第1四半期 ■ 通期

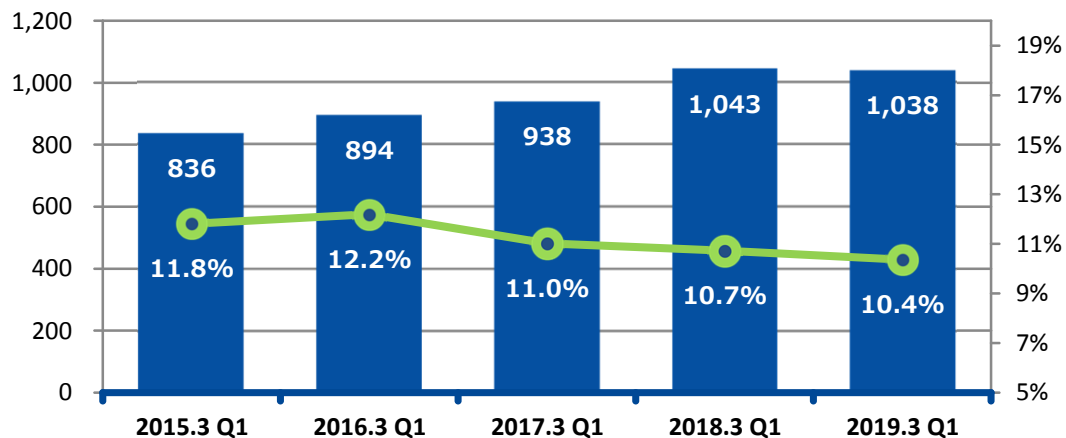


前年同期比**50.0%減**の
2.6億円

- ✓ 虚血事業の自動造影剤注入装置の取扱いが前年5月末に終了
- ✓ 前年同期に2億円計上していた上記装置に関する移管業務委託収入が75百万円に減少

(単位：百万円)

■ 販管費 ● 販管費比率



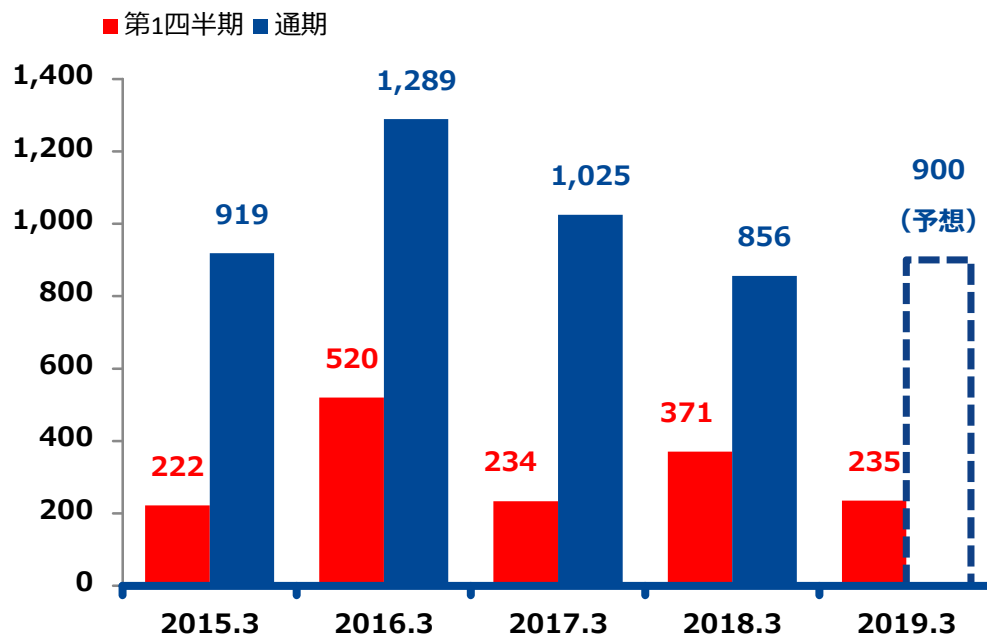
販管費、販管費比率

- ✓ 販管費は前年同期と同水準 (約5百万円減)
- ✓ 販管費比率は 前年同期比0.3ポイント低下

四半期純利益

前年同期比**36.6%減**の**2.3億円**

(単位：百万円)

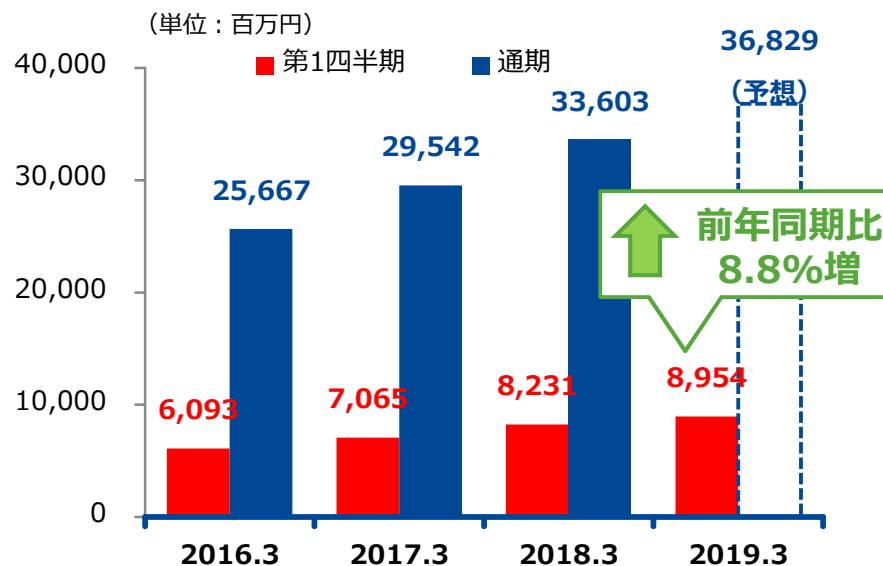


減益要因

- ✓ 比較的利益率の高かった自動造影剤注入装置の取扱いが前年5月末に終了
- ✓ 前年同期に2億円計上していた上記装置に関する移管業務委託収入が75百万円に減少

事業別業績概況

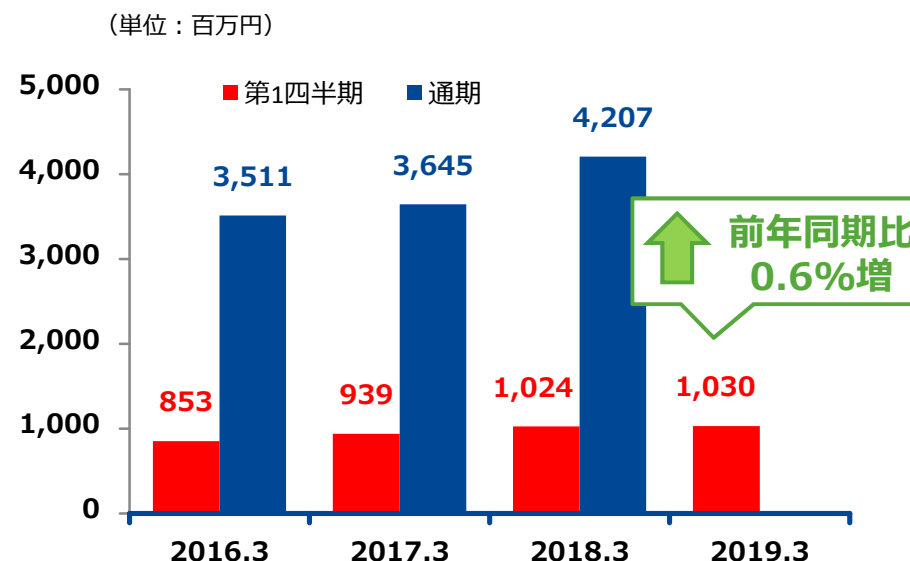
不整脈事業



売上高**89.5億円**

(前年同期比**8.8%増**)

- ✓ 検査用電極カテーテルやアブレーション（心筋焼灼術）用カテーテル類等の主力商品の販売数量増加



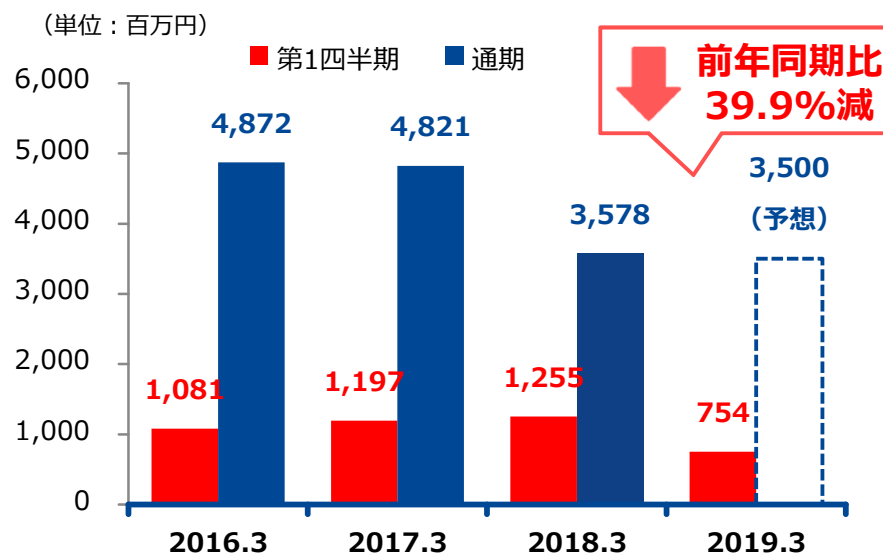
セグメント利益**10.3億円**

(前年同期比**0.6%増**)

- ✓ 利益率は11.5%（前年同期12.4%）

事業別業績概況

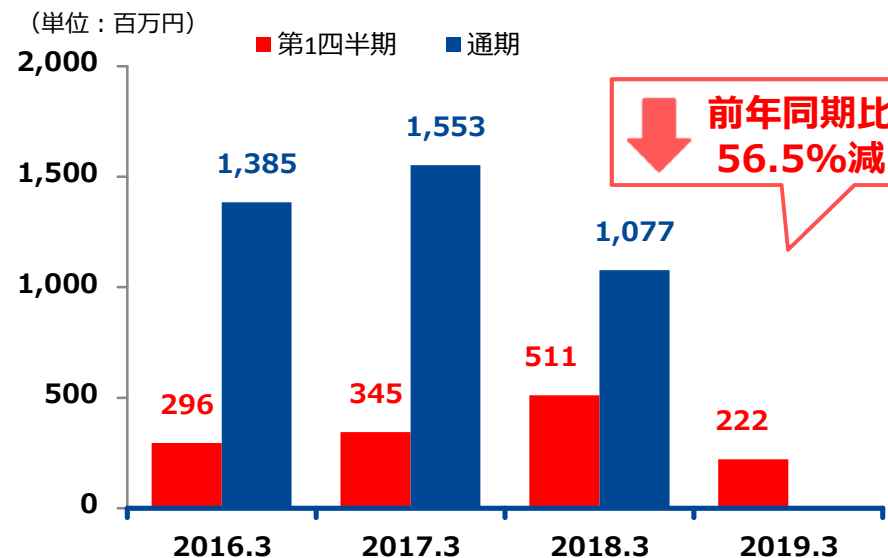
虚血事業



売上高7.5億円

(前年同期比39.9%減)

- ✓ エキシマレーザ血管形成システムの販売は堅調
- ✓ 自動造影剤注入装置の取扱いが前年5月末に終了
- ✓ 前年同期に2億円計上していた上記装置に関する移管業務委託収入が75百万円に減少



セグメント利益2.2億円

(前年同期比56.5%減)

- ✓ 利益率は29.5% (前年同期40.8%)

要約貸借対照表（第1四半期末）

	実績 (百万円)	構成比 (%)	前期末実績 (百万円)	増減率 (%)	主な増減要因
流動資産(※)	17,364	93.4	16,451	+5.6	● 現金及び預金の増加（1.9億円） ● 受取手形及び売掛金の増加（5.5億円） ● 保険償還価改定前の買控え商品の購入（1.7億円）
固定資産(※)	1,230	6.6	1,179	+4.3	● 営業用デモ・レンタル機の取得による増加（12百万円）
資産合計	18,594	100.0	17,630	+5.5	
流動負債	10,845	58.3	9,867	+9.9	● 仕入高増加による買掛金の増加（7.4億円） ● 販売価格未妥結による引当金の計上（1.5億円）
固定負債	401	2.2	390	+2.6	● 長期借入金の増加（7百万円）
負債合計	11,247	60.5	10,258	+9.6	
純資産	7,347	39.5	7,371	-0.3	● 四半期純利益による増加（2.3億円） ● 剰余金の配当による減少（2.59億円）
負債純資産合計	18,594	100.0	17,630	+5.5	

※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分（固定資産）に表示しております。

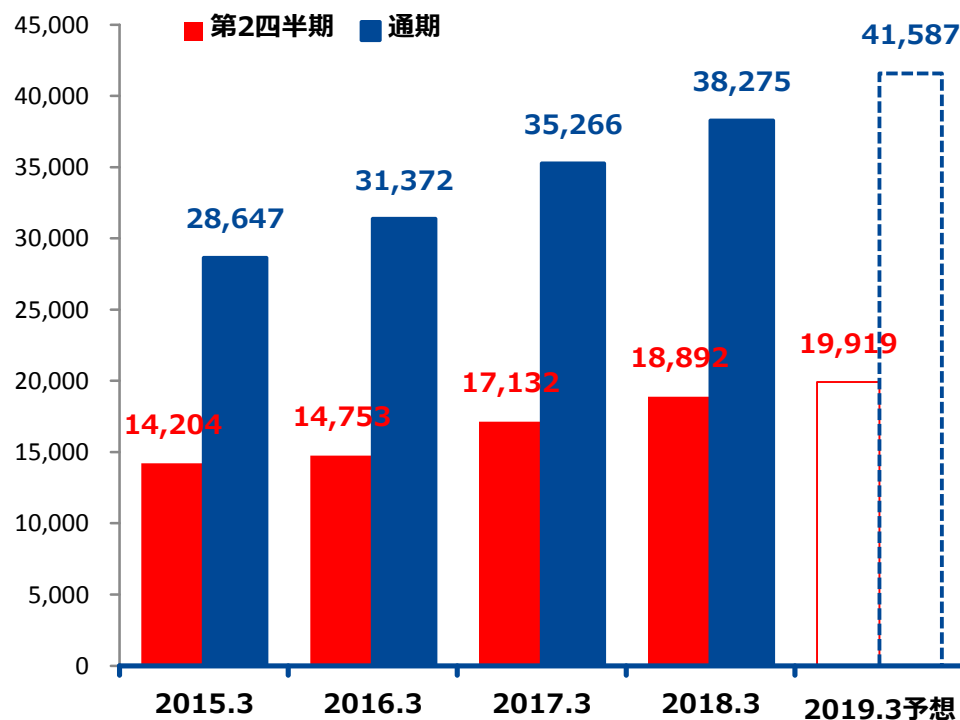
2. 業績予想

2019年3月期 業績予想

DVx ディーブイエックス株式会社

※直近に公表されている配当予想から変更なし

売上高 (単位：百万円)



予想売上高 415億円

(前期比8.7%増)

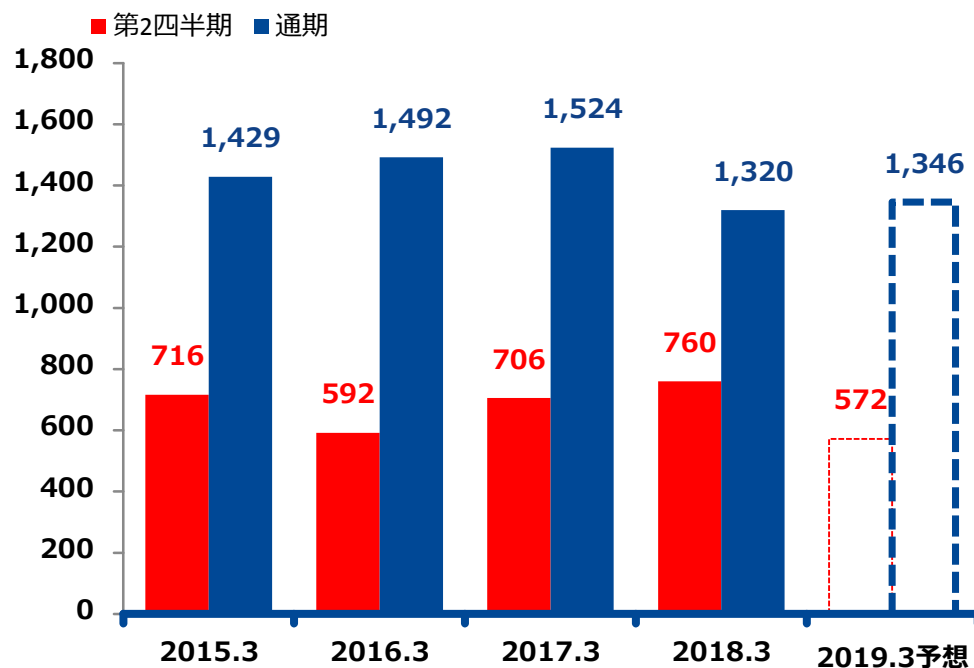
- ✓ 連続増収を継続
- ✓ 不整脈事業の営業力強化・エリア拡大と虚血事業の独自商品の販売拡大に注力
- ✓ 不整脈事業：前期比32.2億円（9.6%）増
- ✓ 虚血事業：前期比0.7億円（2.2%）減
- ✓ 診療報酬改定の影響は4%程度を想定

2019年3月期 業績予想

DVx デービーエックス株式会社

※直近に公表されている配当予想から変更なし

営業利益 (単位: 百万円)



予想営業利益 **13.46億円**
(前期比 **2.0%増**)

✓ 想定為替レートは110円／ドル

要因

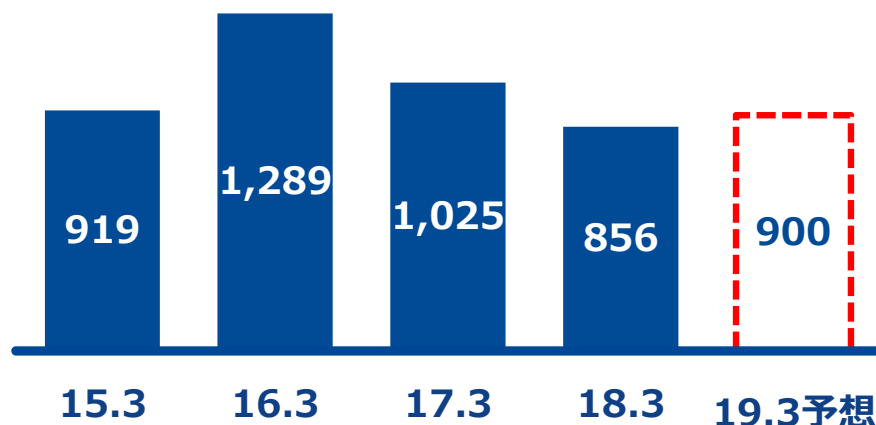
✓ 自動造影剤注入装置の独占販売契約終了による利益の減少。

2019年3月期 業績予想

DVx ディーブイエックス株式会社

当期純利益 (単位：百万円)

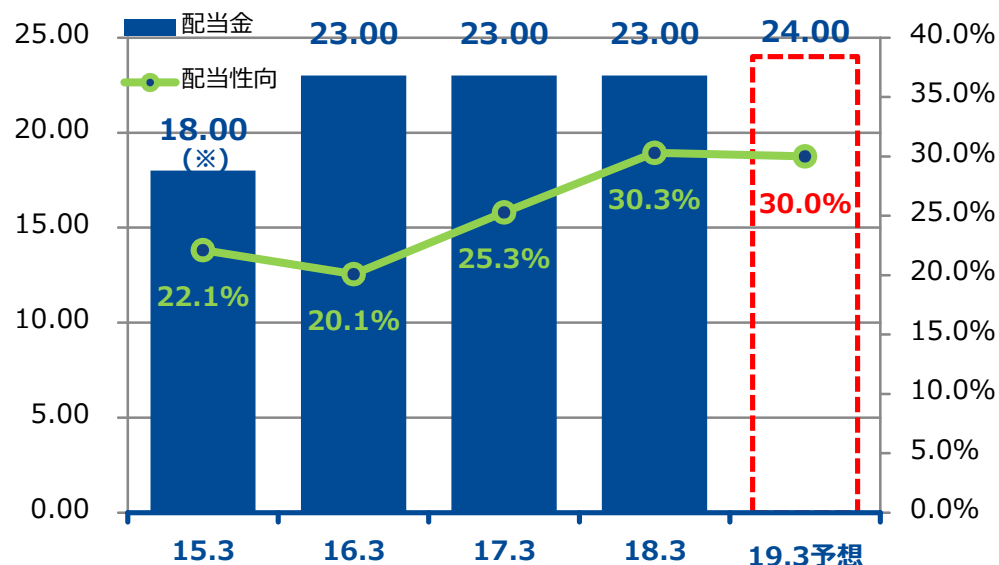
※直近に公表されている配当予想から変更なし



予想当期純利益 **9.0億円**

(前期比 **5.2%** 増)

予想EPS **79.88円**
(前期実績75.92円)



予想期末配当 **24円**

(予想配当性向 **30.0%**)

✓ 2018年3月期より

配当性向 **30%** に基本方針変更

※ 2015年3月期には記念配当1円を含む



Development
Venture
X (無限の可能性)

■ I R についてのお問い合わせ先 経営管理課



TEL : 03-5985-6827 FAX : 03-5985-6106 U R L <http://www.dvx.jp/>

本資料はディーバイエックス株式会社の理解を促す参考に資するため、作成したものであり、本資料に記載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。